１人１台端末活用のルール

札幌市教育委員会

皆さんに貸し出される端末は、学習に役立てるための道具となります。正しい使い方によって端末を上手に活用していってこそ、皆さんの学習は充実したものへとなっていきます。そこで、札幌市では『１人１台端末利用のルール』を定めました。授業と家庭学習の接続をスムーズにすることや学習・生活習慣づくりを進めるために学校が必要と判断した場合には、１人１台端末（Chromebook）の家庭への持ち帰りができます。このルールをしっかりと理解し、端末を安全・安心に活用し、学びを深めていきましょう。

端末を大切に使うために

- 画面とキーボードの間にものを挟めて閉じない。
- 端末を落としたり、ぬらしたりしない。
- 端末を他人に貸したり、使わせたりしない。
- 学校では決められた場所で保管する。
- 端末の持ち帰りは、必ず先生に許可をもらってから行う。
- 持ち帰る際には、端末に大きな力が加わらないよう大切に持ち運ぶ。

健康に学習するために

- 正しい姿勢で、画面から一定の距離をとって使用する。
- 30 分に一回は、20 秒以上、遠くの景色を見て目を休める。
- 画面の角度を見やすく調整し、適度に明るい部屋で使用する。
- ヘッドフォンを使用するときは、音の大きさに気を付ける。
- 長時間、または就寝１時間前の端末の利用は控える。

安心・安全に使うために

- 自分のＩＤとパスワードのメモを端末に貼ったり、教えたりしない。
- 名前や住所、電話番号、写真や動画などの個人情報をインターネット上に公開しない。
- 学習に関係ないサイトにはアクセスしない。
- 学習以外の目的や、本人に無許可で写真や動画を撮らない。

困ったときの対応

- 故障、破損、紛失、盗難、ネット上のトラブルがあった場合やその心配がある場合には、すぐに学校へ報告する。
- 上記以外のルールで分からないことがあれば、学校に相談する。

保護者の皆様へ

ご家庭のインターネット環境でも、ＧＩＧＡアカウントにログインすることで学校と同様の環境にアクセスし、学習に利用することが可能です。また、お子様の課題や作品等のデータは、市外への転出や卒業時まで外部のサーバに保管され、アカウントの利用者のみアクセスできます。活用ルールをお子様といっしょに御覧いただき、御理解と御協力をいただきますようお願いいたします。

学習を充実させるためのツール

Google の各種ツール

Classroom、ドキュメント、スプレッドシート、その他の Google サービス等を活用して、資料等を作成し、学級・学年等のグループで情報共有ができるクラウドサービス。
（１人１台端末活用のための基本ツール）

～ツール内で取り扱う情報～
アカウント情報・氏名・学習履歴

まなびポケット

ミライシードや事例で学ぶ Net モラル、Adobe Express 等、様々な学習ツールの入口となるポータルサイト。学校はログを確認することで登録されている学習ツールの利用状況を見ることができます。

～ツール内で取り扱う情報～
アカウント情報・年組番・氏名・学習履歴

ミライシード

自分の学習進度に合わせて取り組むことができるドリルアプリや、端末を使って個人の考えをまとめたり、お互いの意見を交流したりする学習ツールなど、個別最適な学びや協働的な学びを支援するツール。

～ツール内で取り扱う情報～
アカウント情報・年組番・氏名・学習履歴

シャボテン

自分の心と体の状態を毎日記録することで、自分自身の健康状態に関する「気付き」や「変化」を見える化するツール。また、話したいことがあるときは、ツールの機能で先生等を選び、知らせることができます。

～ツール内で取り扱う情報～
アカウント情報･年組番･氏名･健康観察記録

事例で学ぶ Net モラル

具体的な事例を用いた動画教材を通して、ネットモラル等の情報の正しい扱い方について考えることができるツール。授業での活用とともに家庭でも動画視聴が可能で、保護者と一緒に学ぶこともできます。

～ツール内で取り扱う情報～
アカウント情報・学習履歴

どうしんまな bell

過去や最新の新聞記事を検索し、閲覧したり学習に活用したりすることができるツール。新聞づくりや作文づくりが可能なツールもあり、調べるだけでなく、まとめの学習ツールとしても活用できます。

～ツール内で取り扱う情報～
アカウント情報・氏名・学習履歴

InterCLASS Filtering Service

端末を安全に使うためのウェブフィルタリングサービス。危険なサイトや不適切なサイトへのアクセスを防ぎ、学習ツールを使ったり、ネット検索をしたりする際のインターネットへのアクセスを記録します。

～ツール内で取り扱う情報～
アカウント情報・氏名・閲覧履歴

Adobe Express

画像や動画の編集、ポスターやプレゼンテーションの作成等、多様な方法での表現を可能とするツール。相手を決めてファイルを共有することで、同時編集しながら作品づくりに取り組むこともできます。

～ツール内で取り扱う情報～
アカウント情報・氏名・学習履歴

●学校では、上記以外の学習ツールを使用していることがありますが、児童生徒の学習履歴等がインターネット上に保存される場合には、利用規約やデータ保存先の安全性等を確認することとしていますので、安心して活用いただきたいと思います。
●子どもでも大人でもアカウント情報は個人のものです。ログインに必要な情報は、他の人に知られないよう慎重に扱うことが大切です。学校での指導とともにご家庭でも御留意ください。